

開催報告

【一般向けセミナー・企業向けセミナー&交流会】

平成17年10月23日(日)、愛媛大学にて「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム2005 一般向けセミナー・企業向けセミナー&交流会」を開催いたしました。

一般向けセミナーでは、愛媛大学の研究者によるタンパク質についての理解を深めていただくために、マラリアワクチンやリウマチに関連したタンパク質の研究内容について講演をいただきました。約300名の方々にご参加いただき、質疑応答では高校生から率直な質問もいただきました。

また、企業向けセミナーでは、ベンチャーを育成するベンチャーキャピタルと愛媛大学発ベンチャー企業から講師を招き、今後のバイオ産業について約120名の参加者を前に講演をいただきました。セミナー終了後には、研究者と企業関係者とのネットワークづくりの場として、交流会を開催しました。

一般向けセミナー



開会挨拶：
加戸守行 愛媛県知事



開会挨拶：中村時広 松山市長



開会挨拶：小松正幸 愛媛大学長



坪井 敬文 氏
(愛媛大学無細胞生命科学
工学研究センター 教授)



能勢 真人 氏
(愛媛大学医学部 教授)



会場の様子

企業向けセミナー



開会挨拶：大亀 孝裕 松山商工会議所会頭



会場の様子

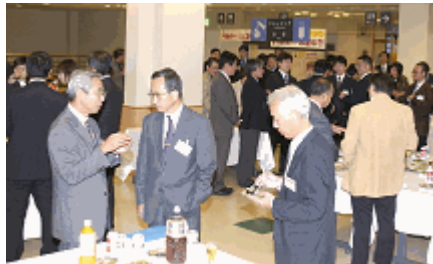


岩崎俊男氏
(三菱UFJキャピタル 専務取締役)



尾澤 哲氏
(セルフリーサイエンス 代表取締役社長)

企業向け交流会



【国際シンポジウム】

10月24日(月), 松山全日空ホテルにおいて「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム 2005 『第3回無細胞科学松山国際シンポジウム』」が開催されました。今回は無細胞タンパク質合成法を基盤とする応用研究に焦点を絞り, 米国エネルギー省, 米国海軍医学研究所, ウィスコンシン大学, ラトガース大学, 英国ケンブリッジ大学の他, 国内からも第一線の研究者を招き, 最新の研究状況についての講演をいただきました。参加した約200名の大学や企業からの研究者, ポスドク, 大学院生など若手研究者も質疑・討論にくなり, 活発で濃厚な国際シンポジウムとなりました。



開会挨拶



受付



熱心に聞き入る聴衆



講演の様子

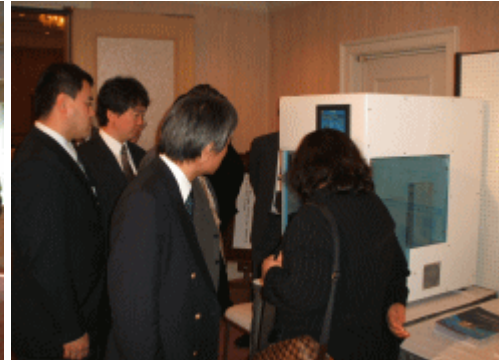


質疑応答の様子

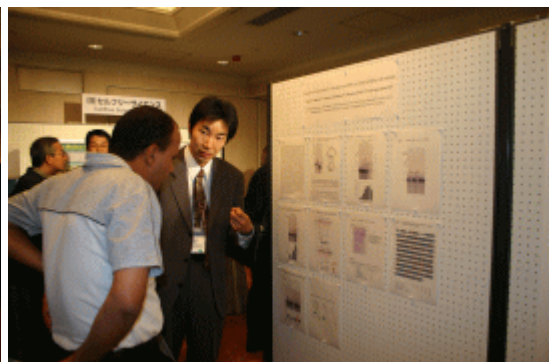
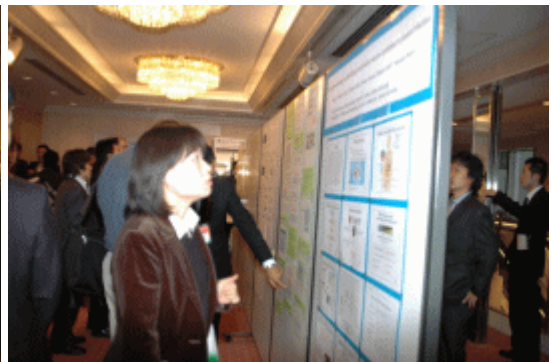


記者会見の様子

企業展示ブース by 株式会社セルフリーサイエンス



ポスターセッションby 愛媛大学関係者



懇親会

シンポジウムに続く少しフォーマルな懇親会では、振る舞われた愛媛大学ブランド焼酎の”自由人”も手伝ってか、サイエンスから日常の話題にまで及び、上品でリラックスした国際交流のひとつとなりました。



プログラム

一般向けセミナー・企業向けセミナー & 交流会

日時: 平成17年10月23日(日) 13:00 ~ 18:30

場所: 愛媛大学

第1部 一般向けセミナー(愛媛大学グリーンホール)

12:30-13:00	受付
13:00-13:15	主催者挨拶
13:15-14:00	坪井 敬文 (愛媛大学無細胞生命科学工学研究センター 教授) 「コムギから作る マラリアワクチン」
14:05-14:50	能勢 真人 (愛媛大学医学部病因・病態学講座ゲノム病理学分野 教授) 「リウマチになりやすさとなりにくさの科学」

第2部 企業向けセミナー(愛媛大学メディアホール)

15:10-15:15	主催者挨拶
15:15-16:00	岩崎 俊男(三菱UFJキャピタル株式会社 専務取締役) 「ベンチャーキャピタルの業務について」
16:00-16:45	尾澤 哲(株式会社セルフリースサイエンス 代表取締役社長) 「新しいサイエンスを産業に生かす」

企業向け交流会(愛媛大学メディアホール)

17:00-18:30	※参加費用1,000円
-------------	-------------

第3回 無細胞科学松山国際シンポジウム

日時: 2005年10月24日(月) 9:30 ~ 17:00

場所:松山全日空ホテル 南館4Fエメラルドルーム 使用言語:英語(日本語への同時通訳はありません)	
時間帯	* 講演 35 分, 質疑応答: 5分.
8:45-9:30	受付
9:30-9:35	開会挨拶
9:35-9:55	遠藤 弥重太 (愛媛大学) “Overview of the Conference”
9:55-10:35	Michael L. Knotek (米国エネルギー省コンサルタント) “The U.S. Department of Energy’s Genomics:GTL Program Systems Biology for Energy and the Environment”
10:35-10:45	Coffee Break
10:45-11:25	Eric J. Ackerman (パシフィックノースウェスト国立研究所) “Immobilized Enzymes in Nanoporous Materials Exhibit Enhanced Stability and Activity”
11:25-12:05	Dmitriy A. Vinarov (ウィスコンシン大学マディソン校) “Applications of the Wheat Germ Cell-Free Technology to Structural Proteomics”
12:05-13:20	Lunch Break
13:20-14:00	Gaetano T. Montelione (ラトガス大学) “Structural Proteomics of Eukaryotic Protein Domain Families”
14:00-14:40	Ernest D. Laue (ケンブリッジ大学) “The CCPN Project: A high throughput software pipeline for biomolecular structure determination by NMR.”
14:40-14:50	Coffee Break
14:50-15:30	竹田 美文 (株式会社シネ・サイエンス研究所) “Infectious Diseases and Their Control: Past, Present and Future”
15:30-16:10	Thomas L. Richie (米国海軍医学研究所) “Update on Malaria Vaccines”
16:10-16:50	坪井 敬文 (愛媛大学) “Wheat germ cell-free protein synthesis system: A powerful tool to identify novel malaria vaccine candidates”
16:50-17:00	閉会挨拶
17:30-19:30	懇親会 (松山全日空ホテル 南館2階サファイアルーム) 懇親会費: 一般5, 000円 学生2, 000円(当日受付にて徴収いたします。)

主 催 : 愛媛大学, 愛媛県, 松山市, 松山商工会議所

協 賛 : 株式会社セルフリースサイエンス,

運 営 体 : プロテイン・アイランド・松山(PIM)国際シンポジウム実行委員会,

共 催 : 愛媛経済同友会, 愛媛県中小企業団体中央会, 愛媛県中小企業家同友会, 財団法人えひめ産業振興財団, 財団法人松山観光コンベンション協会, NHK松山放送局, 愛媛新聞社

後 援 : 日本生化学会, 日本化学会, 日本農芸化学会,

事 務 局 : プロテイン・アイランド・松山(PIM)国際シンポジウム実行委員会事務局



Organized by Ehime University, Ehime Prefectural Government,

Matsuyama City Hall, Matsuyama Chamber of Commerce and Industry

Operated by Protein Island Matsuyama International Symposium Organizing Committee